

オンラインセミナー

欧州の気候市民会議の最新動向と日本の学び

□ 日時:2022年7月25日(月)16:00~18:00

□ 会場:オンライン開催(Zoom)

□ 参加費:無料

□ 主催:一般社団法人 環境政策対話研究所

共催:公益財団法人 地球環境戦略研究機関

□ 参加申込:下記①②いずれかの方法でお申し込みください。

①下記URLからアクセスしてお申し込みください。

[オンラインセミナー「欧州の気候市民会議の最新動向と日本の学び」- Google フォーム](#)

②右のQRコードにアクセスしてお申し込みください。



セミナー開催の背景、目的

2019年から2020年にかけてフランス及び英国でそれぞれ気候市民会議(Climate Citizens' Assembly)が開催され、日本でも大きな注目を集めました。

本セミナーでは、まず、最近欧州各地で展開されている気候市民会議について、その意義を、気候民主主義という考え方にたって報告し論じます。

次に、英仏二か国の試みが、その後それぞれの国の脱炭素政策や取り組みにどのような波及効果をもたらしたかを、直近の情報に基づいて報告します。さらに、こうした試みがその後欧州の他の国々に水平展開し、また多くの都市に垂直展開した現状について報告します。

お気付きのとおり、最近、日本においても、札幌市や川崎市での試みに端を発し、他の自治体や地域社会でも関心が深まり、市民会議の実施が模索され始めています。

大事なことは、気候市民会議を通じ、脱炭素社会づくりの取り組みや行動の加速にどう結びつくかです。先行する欧州の気候市民会議から、日本として何を学ぶべきか、本セミナーにおいて参加者の皆さまとともに考えてみたいと思います。

時間	プログラム	発表者等
16:00-16:05 (5分)	開会挨拶	柳下 正治 ((一社)環境政策対話研究所 代表理事)
16:05-16:20 (15分)	講演① 気候民主主義とは何か？ 欧州におけるその展開	三上 直之 (北海道大学高等教育推進機構 准教授、ニューカッスル大学客員研究員)
16:20-16:35 (15分)	講演② 欧州の気候市民会議の最新動向 英仏気候市民会議の波及効果を中心として	甲斐沼 美紀子 ((公財)地球環境戦略研究 機関研究顧問)
16:35-17:05 (30分)	講演③ 欧州の気候市民会議の最新動向 欧州における水平展開と垂直展開 日本への教訓	森 秀行 ((一社)環境政策対話研究所理事、 (公財)地球環境戦略研究機関特別政策アド バイザー)
17:05-17:20 (15分)	<報告に対するコメント> ・ ネットゼロに向けて一需要サイドの 対策の重要性 ・ 自治体からの視点 ・ 欧州における気候市民会議の展 開	西岡 秀三 ((公財)地球環境戦略研究機関 参与) 吉田 哲郎 (川崎市環境総合研究所国際連 携・研究推進担当課長) 竹内 彩乃 (東邦大学理学部生命圏科学科 講師)
17:20-18:00 (40分)	質疑応答・意見交換	<進行> 柳下 正治
18:00	閉会	

【連絡先】

一般社団法人 環境政策対話研究所

〒215-0021 川崎市麻生区上麻生 3-12-11 エスケーハイツ 103

TEL:044-387-0116 E-mail:office@inst-dep.com

担当者: 奥田 三河 本多

本事業は、一般財団法人新技術振興渡辺記念会の調査研究助成を受けて実施しております。

なお、当研究所は、今後とも、時宜を得たテーマによるオンラインセミナー・シンポジウムを開催して参ります。